

じゃおクラブ

第 29 回

通常総会議案書

Jao

2020 年 5 月

本年のじゃおクラブの通常総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための外出自粛措置により、オルタナティブ生活館での開催は取り止め、郵便による議決権行使とします。

はじめに

じゃおクラブ代表
大澤 輝之

「じゃおクラブ」第29回通常総会にあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。

まずは2019年度も、会員の皆様のご尽力により、各地域じゃおを主として、オールじゃおとしても活発な活動が行われましたことに、深くお礼を申し上げます。

2019年は、新しい令和の時代を迎え、国を挙げて新しい時代を期待してお祝いをしましたでしたが、一方地球規模での異常気象の影響か、今まであまり災害を受けなかった地方でも、台風の直撃などによる風水害で大きな被害を受けました。幸いにじゃおクラブの各地域では大きな被害はなかったようですが、改めて災害への日頃の備えについて肝に銘じました。

そして迎えた令和2年(2020年)、56年ぶりの東京オリンピックに向けて心新たな新年を迎えたときには想像もしなかったような災害がまた襲ってきています。はじめは中華人民共和国の一地方で発生したと小耳にはさんでいた新型コロナウイルスというものが、みるみる蔓延の速度を増し、更に感染した大型クルーズ船が横浜港に接岸したことで、国・政府をあげての大騒動になりました。

以来、その威力は依然衰えず、全世界に飛び火し、WHOが「パンデミック」とみなす事態となり、世界経済や企業活動にも大きな影響が出ています。健康の面では特に我々会員の年齢層に対する影響が顕著と言われており、経済の面でもリーマンショックを上回ると言われるようなダメージが予想され、これについてもリタイアした年金受給者層等への影響が憂慮されています。

本件については、特に「じゃおクラブ」としての危機感をお伝えしたく、「じゃおニュース」2020年3月号誌上において、対応に関するお願いと、多くのじゃお活動を中止や延期していただくなどご協力をお願い致しましたが、更に長期戦となる様相もあり、「じゃおクラブ」の多くの活動に多大なる影響が考えられます。「君子危うきに近寄らず」「己を知る」という精神で、当面は無理な活動は自粛され、自らを守ることを優先されるようお願い致します。

2019年度の活動方針に「会員数の拡大」を掲げました。実績を見ると、この1年間の会員数は145名前後で推移しました。しかし、新入会員については、2018年度が7名であったのに対し、2019年度は11名と増加しました。総員があまり変わらないということは、退会者もおられたということですが、皆さんいろいろご事情もあったことと存じますので、退会者に対する詮索はともかく、新入会員勧誘にご努力いただいた会員各位に感謝申し上げます。本年度もこの方針を継続して、組織の活性化を図り、じゃおクラブの活発な活動の原動力としたいと思います。

じゃおクラブは、言うまでもなく地域じゃおの活動が中心となり、これに全会員が地域の壁なく参加することで活力ある活動が生まれてきます。本年度も、各地域じゃおにおいて、それぞれユニークで、多くの会員が参加するような活動が行われることを、よろしく願いしたいと思います。

「2020東京オリンピック・パラリンピック」も2021年に1年間延期されることになりました。厄介なウイルス騒動が世界中で沈静化して、早く平穏な生活が取り戻されるよう祈るばかりです。

また、来年2021年には晴れて「じゃおクラブ」が設立30周年を迎えます。「じゃおクラブ」の設立の精神を忘れず、現在の会則やホームページに示された会の目的を再確認して、輝かしい将来に向けて、「じゃおクラブ」の活動が益々成長し、活性化することを願って止みません。

以上

じゃおクラブの基本方針

魅力的な地域交流と連帯の形成

血縁でも社縁でもなく、自発的で共感しうる“交流の場”を地域社会に形成するとともに、高齢社会のなかで互いに心から支えあえるよう、“連帯の輪”を広げることをめざします。

地域社会づくりへの参画

産業社会優先のためにこれまで疎遠だった地域社会を、男性の視点から見つめなおすと共に、“より豊かな市民社会”を築くことに、男女共同して参画することをめざします。

- 中高年男性の団体です。
- 名刺交換はいたしません。
- 肩書き、前職など関係ありません。

第1号議案

2019年度活動報告

I. 組織運営

1. 総会 2019年5月12日に第28回通常総会を開催し、前年度の活動報告、決算報告、次年度の活動計画、予算案の検討、会則の改定ならびに運営委員の選出を行いました。
2. 運営委員会
 - (1) 2018年に改定した会則9条で運営委員は「原則として各地域じゃおから少なくとも2人以上」と規定されています。2019年度は11名（湘南2、県央2、ベイサイド3、多摩・田園4）の運営委員により、運営委員会を組織しました。
 - (2) 運営委員会は、前年に引き続き隔月開催としましたが開催を30分早めました。今年度は委員数の増加により、運営委員会の業務内容の見直し、議論すべき協議事項の検討、議事録の作成、HPの更新など従来、十分に手の廻らなかつた業務を手掛けると共に、運営委員の業務負担やじゃおクラブの現状と今後についても議論を開始しました。
 - (3) 運営委員会の開催を30分早め、その終了を11時15分とし、運営委員も「健康サークル」に参加できるようにしました。
3. 事務局
 - (1) 運営委員会開催に向けた事前の報告事項・議案調整、本部関係の予算執行・財務管理業務等を行い会議の効率化を図りました。
 - (2) 事務局業務については、各運営委員に分散して執行しています。執行状況の確認について、Eメールでの情報の共有が役立っています。
 - (3) 運営委員会の議論内容は毎月の「事務局だより」として会員の皆様に公開すると共に議事録はHPの会員ページに掲載しています。是非、ご覧ください。

II. 本部活動報告

1. じゃおニュースの発行

2019年度の「じゃおニュース」編集長に県央の大場幸雄会員その後を引継いだ今村義宏会員のもとで329号（2019年4月）から340号（2020年3月）まで計12回発行しました。記事は本部及び地域じゃおの活動報告をはじめとして多くの会員の協力を得て掲載を続けている「会員だより」に39件、「特別寄稿」には11件の投稿がありました。

2. じゃおサロンの開催

- (1) 2017年度から「じゃおサロン」は隔月開催になりました。2019年度は7月以降に4回開催しました。会場：オルタ館（2F、オルタリアン）、講演時間（13:30～15:15）
各回のテーマ、講師等は次のとおりです。

開催日	じゃおサロンテーマ	講師	講師略歴
7月28日	人生100歳時代をどう生きるか？	浦田健一郎氏	一般社団法人：ビューティフルエージング協会代表理事
9月22日	「私65歳のプロジェクト」 イタリア・トリノでの挑戦	戸ヶ崎正次氏	当会会員（県央）
11月24日	「東京アンダーワールド（ロバート・ホワイティング著）に見る戦後日本の闇社会」	松井みどり氏	翻訳家、「菊とバット」ほか翻訳多数
1月26日	輝いて生きるための終活 ～最後まで自分らしく～	井上治代氏	元東洋大学ライフデザイン学部教授、認定NPO法人エンディングセンター理事長
3月22日	日本の安全と私たちの安心 ～治に居て乱を忘れず～	日下部晃志氏	松下政経塾研修局人材開発部 担当部長/第25期卒業生)

*新型コロナウイルスの感染拡大防止のため7月に延期

- (2) じゃおサロンの参加者数と運営経費

参加者は少ない場合で13名、通常18名～22名、最高は30名に達しました。運営経費は、サロン参加費1,000円、懇親会費1,000円により運営しています。

支出は、じゃおサロン・懇親会会場費、健康サークルに使用する和室の室料、講師謝礼、懇親会費、ゴミ分別袋購入費などからなりますが、2019年度は数万円の黒字を計上しました。

3. ホームページの運営

- (1) じゃおクラブホームページは、じゃおニュースや予定表などの情報を会員に共有する土台であると共に、じゃおクラブの入会促進にも役立っています。この認識のもと、2018年11月、ホームページサークルはPCサロンの協力を得て、じゃおクラブホームページの改訂に着手しました。
- (2) 2019年度以降は、①持続可能なホームページの企画・制作・管理・運営、②ユーザーにとって見やすく、分かりやすいホームページ作りを目標とし、2019年12月に新しいホームページに移行することをゴールとしました。
- (3) ホームページ制作に用いるソフトウェアを変えることで、タイトルや文章、写真、全体の構成などを磨き上げ、見やすいホームページへの改良を図りました。7月以降は、試験的に制作したページの評価や修正を繰り返し、全体のイメージを統一、その後、数度の改訂を経て完成しました。新しいホームページは計画通り、12月25日に公開し、順調に運用されています。

- (4) 新しいホームページは、これまでより少ないページの切り替えで目的の情報にたどり着けるようにするなど使い勝手を工夫し、セキュリティ対策、バックアップ、閲覧数の統計に至るまで考慮した設計を行いました。新たに設けた本部の会員ページは議事録の公開に役立っています。
- (5) ホームページサークルは、メンバー相互の自由闊達な話し合いと自主的な行動で運営されています。地域じゃおの方々を始め、運営にご協力いただいた皆様に感謝します。また、PCサロンは、数か月にわたって新たに用いるホームページ制作用ソフトウェアの勉強会を開催し、数々の技術的資料を作成するなど、技術的な支えとなりました。PCサロンはその役割を終え解散しました。

4. じゃおEグループの運営

3月末時点でじゃおクラブ会員146名のうち130名(89.0%)がEグループ参加会員です。メールアドレスを持っている会員は殆どEグループに参加しています。

5. 健康サークル

健康サークルは、大多和國男会員の指導のもと、運営委員会開催日に実施しています。今年度は開催時間を12:00～13:00として30分延長すると共に運営委員の参加も容易にしました。今年度は4回実施しました。

Ⅲ. 他団体との交流

1. おやこん

2019年度においては「おやこん」を構成する団体からの呼びかけ、特別な会合はありませんでした。

2. 生活クラブ関連の行事

(1) ふくしまつり 6月2日(日)開催

- ① 金沢八景の「姫の島公園」で万華鏡、紙とんぼ、CDこま等の「手作りの子ども遊び」工作コーナーを開催しました。(ベイサイド担当 3名参加)
- ② 藤沢市善行の福祉クラブ生協藤沢センターで万華鏡・CDこま等の工作を子供たちに指導しました。福祉車両購入資金に3000円寄付(湘南担当 8名参加)

(2) エッコロ共済

「子育て講座」で「手作りのこどもの遊び」の製作教室に指導講師を派遣しました。(3回)

(3) オルタ館フェスタ 11月11日(月)～16日(土)開催

- ① じゃお同好会としてグラファーズの写真作品(12点)を展示しました。
- ② 11月16日(土)には「手作りのこどもの遊び」の工作コーナーを開催し、万華鏡、竹とんぼ、紙とんぼ、CDこまを製作しました。アメリカ人家族連れも参加。(ベイサイド担当 5名参加)

IV. 会員動向

1. 会員数の推移

年度	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
入会人数	94	29	20	10	24	21	18	15	15
退会人数		5	20	29	19	10	19	18	11
年度末在籍者計	94	118	118	99	104	115	114	111	115
年度	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
入会人数	47	27	17	11	5	17	12	4	4
退会人数	11	15	17	17	16	18	4	16	11
年度末在籍者	151	163	163	157	146	145	153	141	134
年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
入会人数	35	25	16	10	6	19	12	4	13
退会人数	15	16	18	22	9	8	8	13	7
年度末在籍者	154	163	161	149	146	157	161	152	158
年度	2018	2019							
入会人数	7	11							
退会人数	14	16							
年度末在籍者	151	146							

注：年度末の退会者は、年度末の在籍人数に含め、翌年度の退会人数としてカウントする。

2. 地域別会員数（年度末在籍者）

地域	川崎	横浜北	横浜南	湘南	県央	県外	計
1994年度	13	31	28	15	12	0	99
1995年度	9	30	22	32	11	0	104
1996年度	11	28	22	29	24	0	115
1997年度	8	27	19	32	29	0	114
1998年度	7	28	15	33	26	2	111
1999年度	7	29	12	37	26	4	115
地域	田園(川崎)	田園(横浜)	横浜南	湘南	県央	東京	計
2000年度	26	29	21	43	26	6	151
2001年度	26	29	20	52	29	7	163
地域	田園	ベイサイド	南多摩	湘南	県央	東京	計
2002年度	53	17	11	51	29	3	163
2003年度	50	21	9	50	24	3	157
2004年度	46	22		50	24	4	146
2005年度	46	21		50	24	4	145
2006年度	45	22		53	27	6	153
2007年度	39	21		47	27	7	141
2008年度	36	18		45	27	8	135
2009年度	44	17		48	32	13	154
2010年度	45	18	15	44	36	5	163
2011年度	38	19	18	45	36	5	161
2012年度	26	19	21	43	36	4	149
2013年度	22	20	22	42	36	4	146
2014年度	21	24	23	43	44	2	157
2015年度	20	24	29	42	44	2	161
2016年度	17	24	27	41	42	1	152
2017年度	16	24	27	47	43	(静岡) 1	158
地域		ベイサイド	多摩・田園	湘南	県央	その他	計
2018年度		32	33	45	41	0	151
2019年度		32	34	43	37	0	146

第2号議案

2019年度決算報告および監査報告

(2019年4月1日～2020年3月31日)

収入の部

単位：円

科目	予算額	実績額	摘要
前年度繰越金	815,944	815,944	
年会費	900,000	869,500	
総会会費	70,000	51,000	
事業収入 (じゃおサロン)	180,000	191,000	
雑収入	4	6	利息
合計	1,965,948	1,927,450	

支出の部

単位：円

科目	予算額	実績額	摘要
事務局費	17,000	13,924	
会議費	12,000	6,750	
通信費	120,000	113,999	
広報費 (会報・じゃおニュー ス・ホームページ)	72,000	43,957	
総会費	170,000	143,200	
事業活動費	130,000	129,174	
じゃおサロン	130,000	129,174	
地域じゃお助成金	0	0	
地域じゃお活動費	450,000	430,500	
他団体交流費	10,000	0	
賃借料	128,000	128,049	
雑費	6,000	7,130	
予備費	10,000	0	
小計	1,125,000	1,016,683	
繰越金	840,948	910,767	
合計	1,965,948	1,927,450	

繰越金残高

単位：円

資産	金額	内訳
現金	215,258	
横浜銀行普通預金	627,803	
ゆうちょ銀行振替貯金	28,396	
事務室貸借保証金	39,310	
合計	910,767	

前記の通り報告します。

2020年4月1日

会計 石井 武則

前記の決算報告を監査承認します。

2020年4月2日

監事 向田 孝義

監事 早川 士

注：印刷版には、承認の認印が入ったものになります。

第3号議案

2020年度 活動方針および活動計画

I. 活動方針

「じゃおクラブの基本方針」に沿った活動を心がけます。

1. **2020年 活動の基本** 従来通り「地域じゃお」を中心とした活動を基本とします。「地域じゃお」間の調整や、合同開催などで必要とされれば、本部も積極的に協力します。
2. **会員数の拡大** 新規会員の獲得は組織の若返りと不可分で、組織の活性化を図るためには喫緊の課題です。しかし最近はいわゆる「働き方改革」の影響もあり、そのターゲットはリタイア後やリタイア間近の方々だけでは大変難しくなっています。定年延長などによる「半現役」のシニア層も対象に、新しい目線で友人・知己への勧誘も合わせて、新規会員獲得活動を重点課題として活性化します。
3. **ホームページの有効活用と充実** 前期にリニューアルして内容が充実したホームページを、じゃおクラブの諸活動に有効に利用し、ホームページの内容も更に充実させます。
4. **本部における諸活動** 「地域じゃお」間および会員間の交流の場として、定期的（原則として隔月（5・7・9・11・1・3月））にオルタ館で「運営委員会」、「じゃおサロン」、「健康サークル」、「懇親会」を開催します。「じゃおサロン」では、会員の皆さんに興味深い講演を提供するとともにサロン会費を無料化することにより、活性化を図りたいと考えています。その結果、多くの会員に参加いただき、会員間の親睦・懇親が促進されることを目指します。

II. 本部の活動計画

1. じゃおニュースの発行

今年度も会員や参加希望者そして多くの方々にクラブの活動内容を知ってもらう為に「じゃおニュース」を定期発行していきます。発行日程は、じゃおホームページによるネット配信は毎月5日、各地域じゃおからの郵送発送は10日を目標とします。尚、これまで毎号各地域じゃおが持ち回りで続けてきた「特別寄稿」は廃止しますが、今後とも会員各位の投稿は大歓迎です。

2. じゃおサロンの開催

2020年度も引き続き隔月にじゃおサロンを開催します。上記にもありますように、2019年度の運営委員会における討議の結果、じゃおサロンの活性化を目指して、じゃおサロン会費の無料化を2020年度総会に提案することになりました。

3. ホームページの運営（ホームページサークル）

ホームページの役割は従来と変わりません。会員に対する情報共有の手段であると共に、一般に対してじゃおクラブのことを伝える道具です。会員に対する情報共有を強化するため、より更新頻度を上げると共に、写真などの充実に取り組みます。

一般に対する情報提供を強化するため、タイトルや文章、写真、全体の構成などの充実に努めます。そのために、閲覧状況の情報を活用します。

ホームページサークルは、これまでに引き続き、自由闊達な話し合いとメンバーの自主的な活動に基づいて運営します。

4. じゃおEグループの運営

Eグループはメールアドレスを持っている会員の殆どの方が参加しています。

じゃおクラブの名簿は毎月更新されており、Eグループもいつも最新の状態になっています。

じゃおクラブ全員に向けての案内は、是非Eグループの活用をお願いいたします。

投稿アドレスは jao-club@googlegroups.com です。このアドレスに投稿することで E グループ会員に配信されます。

5. 健康サークル

今年度も、運営委員会開催日に12時00分から13時00分まで（開催時間変更）の 1時間行います。

大多和國男会員の指導のもと、腹式呼吸法や自律訓練法などで神経をリラックスさせ、こりをほぐします。健康サークルのあとに通常は「じゃおサロン」が開催されますので、「じゃおサロン」へ参加いただく場合は、併せて健康サークルへの参加するようご計画ください。すっきり気分爽快になります。会場はオルタ館6階の和室です。

Ⅲ. 他団体との交流

1. おやこん

2020年度にじゃおクラブから「おやこん」構成メンバーに情報を発信する予定はありませんが、構成メンバーから呼びかけがあった場合には運営委員会で対応したいと思います。

2. 生活クラブ関連行事

(1) ふくしまつり

6月7日（日）開催予定。

「手作りの子どもの遊び」工作コーナー（万華鏡・紙とんぼ・CDこま・からくり絵本・バルーンアート）に「地域じゃお」単位で参加します。

- ・金沢区金沢八景 姫の島公園（ベイサイド担当）
- ・藤沢市善行 福祉クラブ生協 藤沢センター（湘南担当）

(2) エッコロ共済

①「健康講座」で「やさしいヨーガ」を実技指導する講師の派遣をします。

②「子育て講座」で「手作りの子どもの遊び」製作教室で指導するため講師を派遣します。
機械的な遊びではなく、伝承してきた遊具を若い世代に伝えます。

(3) オルタ館フェスタ

11月2日（月）から7日（土）開催予定

① じゃおの同好会としてグラファーズの写真作品と四木会の俳句作品を展示します。

② 7日（土）のイベントでは「手作りの子どもの遊び」として伝統的な遊具（万華鏡・竹とんぼ・紙とんぼ・CDこま等）の製作教室を開催します。（ベイサイド担当）

第4号議案

2020年度 予算案 (2020年4月1日～2021年3月31日)

収入の部

単位：円

科目	前年度実績	予算額	摘要
前年度繰越金	815,944	910,767	
年会費	863,500	854,000	年度初め会員数 139名分に途中入会者分として20,000円加算
総会会費*1	51,000	0	
事業収入 (じゃおサロン)	191,000	90,000	5回、18名/回 講演会費無料化*2
雑収入	6	6	利息
合計	1,921,450	1,854,773	

支出の部

単位：円

科目	前年度実績	予算額	摘要
事務局費	13,924	11,000	
会議費	6,750	80,000	運営委員10名分交通費約70,000円加算*3
通信費	113,999	102,000	Wi-Fi利用料、レンタルサーバ利用料、総会返信用葉書、総会資料郵送代。じゃおニュース発送郵便代減
広報費 (会報・じゃおニュース・ホームページ)	43,957	66,000	HPサークル施設使用料、じゃおニュース発送代
総会費*1	143,200	35,000	資料印刷代
事業活動費	129,174	195,000	
じゃおサロン	129,174	195,000	
地域じゃお助成金	0	0	
地域じゃお活動費	430,500	427,000	年会費の半額
他団体交流費	0	10,000	
賃借料	128,049	130,000	消費税増分値上げ
雑費	7,130	7,000	
繰越金の地域分配金*4	0	208,500	1,500円/人、139名
予備費	0	10,000	
小計	1,016,683	1,281,500	
繰越金	904,767	573,273	
合計	1,921,450	1,854,773	

補足説明

- * 1 総会関係の収支は通常総会がオルタナティブ生活館で開催されなくなった前提で作成しました。
- * 2 じゃおサロンの講演会は従来1000円の会費を徴収していましたが、第3号議案Ⅱ. 2. 「じゃおサロンの開催」に記述されている理由で、2020年度は無料にする前提で予算案を作成しました。なお、講演会後の懇親会については、従来通り、会費1000円としています。
- * 3 従来、運営委員に対しては交通費等一切支払っていませんでしたが、2019年度にじゃお県央において、運営委員に運営委員会出席の際の交通費を支給することが決議されました。公平性の観点から、他の地域じゃおもそれに倣うべきではないかという意見が出され検討しましたが、運営委員会は本部主催なので本部会計から支払うべきではないかということになり、2020年度は各地域の拠点（湘南は藤沢駅、県央は海老名駅、ベイサイドは磯子駅、多摩・田園は町田駅）から新横浜駅迄の交通費を本部から支払うという前提で予算案を作成しました。
- * 4 2019年度の通常総会において、「本部の繰越金が多過ぎる」という意見が出されたため、運営委員会で検討した結果、地域じゃおの活動をより活性化させるためにも一部を各地域じゃおに分配することにしました。2021年度はじゃおクラブ創設30周年を迎え、記念事業を計画する必要があるのではないかという意見もあり、今回は繰越金のうち20万円程度を分配する前提で予算案を作成しました。分配方法については地域じゃお活動費同様、会員数に応じて支払うこととし、4月1日現在の会員1人当たり1500円としています。

第5号議案

じゃおクラブ会則の改定

じゃおクラブの現状の活動状況を会則に反映させるために、下記のように「じゃおクラブ会則」の改定を提案します。

現行	改定案
(地域じゃお) 第27条 4. 第6条の会員は、地域じゃおのエリア内であれば原則として当該地域じゃおの会員となる。ただし、活動については他の「地域じゃお」に自由に参加できるものとする。	(地域じゃお) 第27条 4. 第6条の会員は、地域じゃおのエリア内であれば当該地域じゃおの会員となる。また、地域じゃおのエリア外であれば近接する地域じゃおの会員となる。なお、会員が地域じゃおのエリア外に転居した場合は、元の地域じゃおに残留することができる。ただし、活動については他の「地域じゃお」に自由に参加できるものとする。
	(付則の追加) 8. 本会則の改定は、2020年5月10日より実施する。

補足説明

明確に決められていなかったじゃおのエリア外からの入会者の地域じゃおの所属先、および会員がじゃおのエリア外に転居して会員資格を継続する場合の所属先について、明確化するために会則の一部改定を提案します。(2020年1月開催の運営委員会で決議されています)

第 6 号議案

2020 年役員選出案

会則第 9 条の規定により運営委員と監事の立候補者を募ったところ、次の方々が立候補されました。

運営委員立候補者（五十音順）

No	氏 名	区分	No	氏 名	区分
1	いしい たけのり 石井 武則（多摩・田園：町田市）	現	6	たかはし たかし 高橋 孝（多摩・田園：町田市）	現
2	いまむら よしひろ 今村 義宏（県央：厚木市）	現	7	たけうち じゅんいち 竹内 純一（多摩・田園：町田市）	現
3	おおさわ てるゆき 大澤 輝之（ベイ：横浜市）	現	8	つちや よしかず 土屋 佳一（ベイ：横浜市）	現
4	おおで よしかず 大出 佳和（湘南：平塚市）	現	9	とよなが たつし 豊永 達司（県央：海老名市）	新
5	こさか つよみ 小坂 津代美（湘南：茅ヶ崎市）	新	10	ながい しせい 永井 志成（湘南：藤沢市）	新

監事立候補者（五十音順）

No	氏 名	区分	No	氏 名	区分
1	しまむら ただお 島村 忠男（湘南：藤沢市）	新	2	むらお あつひこ 村尾 篤彦（ベイ：横浜市）	新

付属資料

I. 地域じゃおの活動報告

<じゃお湘南> 会員数 43名 (2019年度末)

じゃお湘南では、農園活動を中心とした例年どおりの活動を実施しました。最重要課題として掲げている「新規会員の募集」は、5名の入会はありましたが、7名の退会があり昨年比2名減という状況です。会員の高齢化が進む中、「新規会員の募集」のためにさらなる広報活動の必要性を感じています。

(1) じゃお農園

活動回数65回、延べ参加人数は1,173人、うち臨時援農除く活動日を見ると1回あたり平均19.7人とここ数年の減少傾向に歯止めかかっており、一昨年で新しく加わってくれた方々が積極的な参加がありました。今年の野菜収穫は大豊作の品種もありましたが、夏場の高温雨不足、秋の台風15号・19号等の影響で1部品種においては不作となりました。全般的にはまずまずの出来具合でした。また悪天候による活動日の変更中止となる中、他の地域じゃお会員10名近くが常連メンバーとして参加、湘南会員と共に野菜作りを楽しんでいます。

(2) 男の料理&CSS

5月にはじゃお県央からの出前蕎麦打ち体験と農園野菜を使ったかき揚げ天ぷらを調理し、CSSでは「高齢者の認知症とこれからのじゃお活動」について、湘南・杉村史朗さんの講演と座談会を実施しました。11月のCSSでは「人生100歳時代をどう生きるか」について、ビューティフルエイジング協会代表理事の浦田健一郎氏に講演をお願いし、お薦めの男の料理をご一緒に賞味しました。

(3) 四木会 (俳句)

例年通り日帰り吟行3回と金沢への一泊吟行を含め月1回計12回の句会を実施しました。毎月の例会は投句を含め20名前後の参加者があり俳句を楽しんでいます。

(4) JAVIC (仮想投資クラブ)

台風と感染症のため2回の会合が中止になり計8回の会合を持ちました。内、6・12月は懇親会行い親睦を図っています。実際の株主総会への参加は3月にポーラオルビアHの株主総会に有志が参加、日本記者クラブの年間予想アンケートもここ数年実施しています。

(5) JANC (ノーブルクラブ (75歳以上))

隔月第4木曜日開催で合計5回、アンチエイジング、終活をテーマに和やかにディスカッションを行いました。

(6) グリークラブ

4月のグループ発表会(綾瀬市)で5曲を披露。11月の横浜での発表会では2曲を披露して「エフオル(努力)賞」を3年連続受賞しました。発表会に向けて月2回の練習を継続しています。

(7) 地域活動・ボランティア

藤沢・茅ヶ崎地区でのお祭りや餅つき大会で子供工作教室を出店して地域の子供たちと触れ合いました。ラポール藤沢は善行へ移転しましたが、敷地が狭く「納涼祭」は中止になりました。

(8) 広報活動

じゃお湘南の広報活動の一環として、会員募集チラシを茅ヶ崎市役所、ちがさきサポセン及び藤沢市内16公民館に配架するとともに、昨年引き続き藤沢市役所で開催されたシニア活動紹介のイベント・第10及び第11回の「地域活動見本市」に出展し、新規会員勧誘活動を実施しました。

<じゃお県央> 会員数 37名 (2019年度末)

じゃお県央は「健康作りとボランティア」を基本的な考え方として、活動しております。具体的には、各種イベントへの参加(ボランティアフェスティバル、すてきな仲間づくり相談会、海老名の小学校でふれあい教室、綾瀬市児童館・理科教室の実施、公共施設へのPRちらし掲示等)

(1) 蕎麦打ち(定例、出前)

定例は奇数月に6回実施(国分コミセン)参加者50名

出前は偶数月に6回実施(エンゼルあきちゃん)延べ34名の協力で165名に提供しました

(2) てくてくウォーキング

春秋の日曜日に2回実施し、他地区からを含めて10~15名が参加しています。

春は5月26日(日)に江戸五街道最後の旧甲州街道を訪ね、半蔵門から迎賓館正門、服部半蔵の墓を経て内藤新宿追分まで約8kmのコースを歩きました。

秋は11月3日(日)に五街道の出発点である日本橋から江戸城址、北の丸公園を経て昭和館まで約5kmを歩きました。

(3) 丹沢湖サイクル&バーベキュー

5月18日、11月16日の2回実施。

本行事は今村さんの絶大なるご支援と、料理班の皆様のご支援により今日まで継続しております。本行事は人気があり毎回20名近い参加者があります。

(4) ピンポンクラブ

練習は22回実施しました。なお1回だけ、他の団体と合同練習を行いました。

次年度も第一、第三木曜日に練習予定です。市の大会に参加したいと思っています。

(5) ボウリング

2回計画し1回実施。毎回参加者が少なく、ちょっと寂しい大会で細々と実施しています。

(6) スポーツ吹き矢

月1回下今泉コミセンのレク室を借用して第3金曜日3名~6名位で実施しております。今年度は8月、9月は休みとしました。的を正確に射抜くには、肺活量と集中力がものをいう。楽しみながら仲間と競い合い健康維持にも役立つ点が大変良いので大勢の参加を願います。

(7) みかん園管理

5月から3月まで、各月の第3水曜日を定例としましたが、9月は天候不順のため中止しました。

平均参加者数は14名(県央8名、多摩ベイサイド6名)でした。10月も日照時間が例年ほどでなく、早生種の収穫は例年になく不作でしたが、温州種は隔年性のためか昨年より豊作でした。2月は施肥を行い、3月は甘夏の収穫を行いました。

(8) みかん収穫援農

今年は9月、10月の天候不順のため川野家のミカンの熟れかたが遅く、例年より遅く援農を行いました。県央以外からの参加者(多摩・田園、ベイサイド)も含め22名の参加をみました。お礼に収穫したミカンを全員が数キロいただきました。

(9) 菜園管理(シエ・モア)

海老名市河原口の特養老人ホーム「シエ・モア」と保育園「すこやかハウス」の利用者と入園児の相互交流の担い手を併設の菜園保守と耕作管理のボランティアです。

園児によるじゃが芋、玉ねぎの播種から収穫、収穫にはホーム利用者もギャラリーとして応援いただき賑やかになります。特にハロウィーンかぼちゃは大変好評です。

(10) 菜園管理（陽だまり）

海老名市内の「特老・陽だまり」の畑の管理を社協より、県央が委託を受けて 8 年になります。小さな畑ですが、春はじゃが芋掘り、秋はさつま芋掘りを年間行事とし職員と利用者に楽しんで貰っています。空いた時の畑は、大根を植えたりして調理に使って貰っています。

(11) 出前カラオケ

デイサービス「エンゼルあきちゃん」で 4 月 23 日 20 名、6 月 18 日 18 名、8 月 28 日 17 名の利用者さんで行いました

(12) 東京下町散策

2019 年 10 月 19 日（土）10:30～14:30「谷中七福神巡り」

江戸歴史探訪もいつのまにか八回を数えることとなりました。始まったのが 2008 年。

今回は、ご利益を得ようと数年通った“谷中七福神”を巡る旅で約 7km、15000 歩ほどの行程で実施しました。

(13) 蕎麦打ち道場 八王子「高尾の里」

11 月 23 日（土）JR 八王子駅北口 9:00 に集合 17 名が参加

「粉合わせ」→「加水」→「菊もみ」→「延し」→「四出し」→「本延し」→「たたむ」→「切り」の工程を各テーブルに分かれて順番に体験し新たな技を習得できたのでは。

(14) 施設見学「高座クリーンセンター」

10 月 29 日（火）9:45 新築された高座クリーンセンター・環境プラザ 3F エントランスホールに 14 名（多摩・田園 2 名）が集合。

ガイド員の方からプロジェクターで施設の概要説明を受けた後、海老名市・座間市・綾瀬市から発生する可燃ごみ及び不燃ごみを処理する最新鋭の施設（今年 4 月から稼働開始）を見学。

(15) 綾瀬市児童館科学教室

今年度も 3 回実施しました。綾瀬市青少年課からの希望で、今までとは違うテーマを考え、9 月寺尾児童館、10 月ながぐつ児童館は紫外線硬化樹脂を用いたアクセサリーの作製。2 月は小園児童館の要望で万華鏡の作製。紫外線硬化樹脂は金属線の型枠にアクセサリー材料のビーズなどを配置し、その上に、樹脂液を垂らし、それを照射すると樹脂がすぐ固まり出来上がります。両児童館とも 30 名の定員いっぱいの参加でした。8 割は女子ですが、男の子も自分でデザインをしたアクセサリーを楽しんでいました。各教室とも数名の県央メンバーが作製指導を行いました。

(16) ふれあい教室

11 月 9 日社家小学校で生徒 18 名父母 19 名が我々は 7 名でやはり万華鏡作りをしました。

(17) ボランティアフェスティバル

10 月 6 日（日）総合福祉会館会場では「えびなボランティアフェスタ 2019」が行われ、ボランティア体験・健康体操体験・ものづくりワークショップコーナーが設けられ、県央は例年通り「万華鏡工作」で出店しました。今までの経験から 30 個を準備し売切れたらそこで終了と予定していたが、なんと 14:00 で予備の物も含め 43 個（売上額 4,300 円）全てが完売。

(18) 他団体との交流（生きがい発見塾）

3 月 8 日（日）10:30 から 15:00 えびな市民活動センター・ピナレッジで第 11 回「すてきな仲間づくり相談会」に参加を予定したが新型コロナウイルス感染症の影響で中止になりました。

<じゃおベイサイド> 会員数 32名 (2020年3月末現在)

活動を継承しながら新たな行事の企画、行事化を目指して活動してきました。又、新たな会員獲得にも力を入れてきましたが、退会者が2名、新たな会員は1名でした。

(1) 世話会

世話人10名で構成し、毎月1回(原則第三金曜日、8月はお休み)、横浜市民活動支援センター(桜木町)でスケジュールの検討や行事の準備等を行いました。

(2) サロン

11月に本部サロンとして講師に松井みどり氏を迎え、

「東京アンダーワールド」(ロバート・ホワイティング著)に見る戦後日本の闇社会(翻訳時のエピソードを混ぜて)

を実施しました。

(3) 落語鑑賞会

噺家の笑いを求めて横浜にぎわい座の落語鑑賞を1回、横浜YWCAの落語会を1回開催しました。

(4月) 第15回落語鑑賞会 桃月庵白酒 にぎわい座

(2020年/1月) 柳亭こみち 横浜YWCA主催の新春チャリティ落語会。

(4) ハイキング&見学

自然を求めて、健康増進を兼ねた行事を開催しました。

(5月) 鉄道博物館見学 大宮

(6月) 鎌倉・天園ハイキング

(8月) 横浜港湾内クルーズ

(10月) 第2回砂浜ウォーキング

(5) 料理研究&ワインの会

辻真理子ソムリエを迎えはワインの会、在日ペルー人を講師にした料理教室を開催しました。

(6月) ワインの会(白ワイン) 講師 辻真理子ソムリエ

(7月) 世界の料理シリーズ 「ペルー料理」

(12月) ワインの会(赤ワイン) 講師 辻真理子ソムリエ

(6) カラオケサロン

毎月第三木曜日に関内駅近の健幸カラオケ「ケンカラ Kenkara」にて計11回開催しました。参加人員延べ98名(女性23名ベイサイドサポーター)各自個性のあるのどを披露して楽しんでいます。

(7) その他の行事

(4月) お花見会(根岸森林公園)

(4月) ベイサイド総会(桜木町市民活動支援センター)

(6月) ふくし祭りに参加(金沢区)

(8月) 暑気払い完璧(湘南合同)

(11月) オルタ館フェスタに参加

(2020年/1月) 新年会(湘南合同)

(8) 健康麻雀 「クラブ巳申(ｼﾝ)」

2020年3月末現在の実績および状況はつぎのとおりです。

・登録者 27人

・新加入者 4人

・退会者 3人

・対戦日数 79日

・延べ対戦者数 410人

・対戦場所 3か所(横浜、藤沢、町田)

<じゃお多摩・田園> 会員数 34名 (2019年度末)

じゃお多摩・田園では、代表は置かず、毎月の定例会で合議によりすべてを決めていきました。定例会は会員があらかじめ決めた順番に議長を務めるという方式で進めてきましたが、議長を辞退されるケースもあり、参加者は会員の1/3程度と少なく一度も参加されない方もかなりおられました。3月に1名入会され、3月末には3名が退会されました。

(1) ホームページ・広報活動

2019年7月に多摩・田園ホームページの改訂を行いました。この改訂は一般の方に、よりじゃおクラブ多摩・田園に親しみを持っていただくことを目的として実施したものです。写真を増やす、キャッチフレーズを入れる、文章を簡潔にする、活動は延べ参加人数の順にする、などの変更を加えました。同時に7月掲載分よりセキュリティに配慮して「多摩・田園気まぐれ日記」の引っ越しを行いました。その後、全体のリニューアルの一環として新たなホームページに移行しています。

気まぐれ日記の投稿数 37 (2020/2/26 現在)

(2) 蕎麦打ち

蕎麦打ち体験は、「広報まちだ」に掲載して一般を交えての「公開蕎麦打ち」を2回開催し、毎回約30名の参加者がありました。じゃお会員だけの練習会も11月に企画しましたが、人数が集まらず残念ながら中止となりました。蕎麦打ち会は、もちろん会員の蕎麦打ち体験や腕前の維持・向上を図ると共に、一般の方にも楽しんでもらいじゃおクラブへの新規加入を図るのも目的の一つです。

(3) 農園管理

「農園管理」を「楽しい農園」と名称変更し、品種を絞って、スナップえんどう、じゃがいも、大根、里芋、きゅうり、トマト、スイカ、さつま芋、長芋、ニンニク、玉ねぎなどを栽培し、作業は2時間程度とし、毎月2回の農園定例会ではアウトドア料理、寿司弁当で昼食を楽しみました。また、4～11月、3月は定例会の他に月1～2回の特別作業日に加え、野菜の成長を見守りました。

(4) 工作教室

毎年、少なくとも春、夏、秋に、ひなた村春祭り、南大谷子供祭り、ひなた村秋祭りと計3回出店していますが、昨年度は加えて10月に南第3高齢者支援センター祭りにも出店しました。どこの出店でも賑わっていましたが、出店のたびごとに、出し物の竹笛、CD独奏、吹き矢等に工夫が施され進化してきています。母親や子供達に楽しんでもらうボランティアに加え、じゃおの収入にも寄与してきていると自負しております。

(5) 里山歴史散策

今期は担当者がおらず休止しました。

(6) テニス

町田成瀬クリーンセンターの人工芝オムニコートで毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)、年間50回程楽しみました。最近は参加者も増えて10名以上になり、コートも2面確保するようにしています。来年度も健康維持とおしゃべりとストレス発散しながらテニスを楽しめそうです。皆様もいかがでしょうか、他の地域の方も初心者も歓迎ですよ。

(7) 施設見学

6月、10月の2回実施しました。1回目は6月6日、葛飾柴又の寅さん記念館&山田洋次ミュージアム見学他で20名の参加があり、下町情緒の豊かさを満喫出来たひと時でした。2回目は10月15日、皆さんが日頃お世話になっている経済の根幹「おかね」を取り扱う「日本銀行本店&貨幣博物館見学」に16名の参加があり、お金の歴史等を勉強し、「おかね」に感謝する一日になりました。

(8) 出前歌声カフェ

従来の「出前カラオケ」を3年前から形を少し変え、自前のバンドで高齢者介護施設等を中心に訪問し、皆さんと合唱したり、我々の演奏を聴いてもらったりしています。今年度は、「福寿まちだ根岸」と「ツクイ・サンシャイン町田西館」の2カ所で実施しました。

(9) ゴルフコンペ

参加者の減少によりコンペという形態がとれなくなり、改めて「ゴルフ親睦会」と名称を変更して10月23日に東名厚木カントリークラブにて7名の参加で実施しました。今後はゴルフ愛好家の集まりとして開催できればと願っております。

(10) ランチ&カラオケ

当初は年2回実施の予定でしたが、6月以降、定例会終了後に、近くのスーパーマーケット等で昼食のための寿司、つまみ、アルコール類を買い、「カラオケマック町田2号店」に持ち込んで、約1時間昼食しながらおしゃべりした後、2時間程度カラオケを楽しむという方式で実施しました。歌好きの人もアルコール好きの人もいて大変盛り上がっています。毎回5~7名が参加しています。

(11) グラファーズ

写真撮影会を10回、その他の見学会を2回実施しました。100回記念撮影会の作品をホームページで公開すると共に、毎月の作品も月替わりでホームページに掲載しています。2019年は2年ぶりに撮影旅行も実施しました。11月にはオルタ館祭りでの展示を実施しました。

(12) まちカフェ

今年も12月に開催された町田市最大のイベント「まちカフェ」に出展。皆で積極的に入会勧誘を行った結果、熱心に耳を傾けてくれ興味をもった方も多数いましたが、入会には至りませんでした。

(13) 懇親会

本年も夏の暑気払い、年始の新年会と毎回18名以上の会員が集まり懇親の集いを楽しみました。なかなか一同に集まりお互い会話をする機会が少ない中、このようなイベントで楽しく笑って過ごせる時間が続くよう願っています。

(14) 定例会

毎月の定例会は、進行役議長を会員の持ち回り制で実施しており毎回15名前後のメンバーが集まります。会員間の意見の交換の場、決めなければならない事案の検討決定、など会員の関心度を高めることに寄与しています。

Ⅱ. 地域じゃお 2019年度 決算報告

<じゃお湘南>2019年度決算報告 (2019年4月1日から2020年3月31日) (一般会計) 単位:円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	313,433		
じゃおクラブ地域活動費	134,750	総務費	32,981
銀行利息	2	農園費	100,000
		CSS/サークル費	11,800
		地域活動費	20,280
		予備費	8,896
		次年度繰越金	274,228
合計	448,185	合計	448,185

(特別会計期末残高) ・周年事業積立金 105,623円

・農園基金 78,263円

<じゃお県央> 2019年度決算報告 (2019年3月1日から2020年2月29日) 単位:円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	75,428		
じゃおクラブ地域活動費	110,500	総会費	32,314
事業費	79,980	果樹園維持費	31,274
雑収入	5,302	行事費	10,640
その他	2,740	工作教室補助	21,326
		事務経費	11,877
		その他	58,932
		次年度繰越金	107,587
合計	273,950	合計	273,950

(特別会計期末残高) ・周年記念活動基金 200,000円

<じゃおベイサイド>2019年度決算報告 (2019年4月1日から2020年3月31日) 単位:円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	194,858		
じゃおクラブ地域活動費	92,250	会議費	12,400
雑収入	1,394	行事費	38,180
		材料費	3,000
		講師料	52,000
		交通費	0
		事務費	5,218
		次年度繰越金	177,746
合計	288,502	合計	288,502

<じゃお多摩・田園>2019年度決算報告（2019年4月1日から2020年3月31日）

単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	101,177		
じゃおクラブ地域活動費	93,000	2018年度総会昼食代補助金	17,000
ひなた村祭り売上金	12,430	暑気払い補助金	10,000
コミュニティ福祉フェア売上金	3,000	新年会補助金	10,000
コミュニティ福祉フェア補助金	2,000	ひなた村祭り昼食代	4,354
南大谷こども祭り売上金	14,590	コミュニティ福祉フェア昼食代	4,112
蕎麦打ち会費	33,600	南大谷こども祭り昼食代	4,581
		まちカフェ昼食代	6,561
		工作関係材料費	8,704
		まちカフェ展示関連経費	9,268
		蕎麦打ち関係材料費	17,897
		蕎麦打ち関係駐車料	1,700
		三輪農園地主への謝礼	20,000
		三輪農園地主への歳暮	3,240
		里山散策下見費用	2,480
		施設見学下見費用	4,092
		グラファーズ会議室利用料	7,650
		雑費（コピー代等）	10,970
		次年度繰越金	117,188
合計	259,797	合計	259,797

Ⅲ. 地域じゃおの活動計画

<じゃお湘南>

(1) 活動方針

- ・ 会員間の交流、助け合い、諸活動（下記活動一覧）を通じて会員相互の連帯の輪を広げます。
- ・ 会員の高齢化に伴い、相互の情報交換を通じて各自の自立（介護予防）を目指します。
- ・ 高齢化社会と多様化する地域行政のニーズを踏まえて、ボランティア活動（地域行事の支援、援農等）を通じて地域貢献・社会貢献を行います。
- ・ 今後も活動が継続的に進めるように、新規会員の募集、入会を最重要課題として取り組みます。

(2) 活動一覧

活動名称	活動概要（概要・実施頻度 等）	担当
じゃお農園	藤沢市打戻地区に約 1000 坪の農地を借り、他の地域じゃおの方も含め平均約 20 人前後の参加者により、毎月 3 回～6 回（原則水曜日・土曜日）、年間約 60 回前後開催し、約 30 種類の野菜作りと収穫を行っています。収穫物は参加者で均等に分配しそれぞれ家に持ち帰って賞味しています。活動日には午前じゃお農園作業、午後は永田農園（地主）への援農という形でお手伝い、さらには花卉類出荷繁忙期には臨時援農を実施しています。また夏の収穫祭、秋の芋煮会、年末の納会では、収穫した野菜を使い、永田農園従業員の方も招待しての大食事会も開催し、交流と農業の楽しさを満喫しています。体験参加でも良いので是非一度ご参加ください。	大場 桧垣 増田
じゃおグリークラブ	2012 年 3 月に『楽譜を読めなくともコーラスを』をモットーにグループ立ち上げ、テノール歌手の内村寛治、由生子先生ご夫妻の指導で藤沢市・明治公民館で月に 2 回の練習を実施しています。春には、綾瀬市オーエンス文化会館大ホールで、秋には横浜みなとみらい大ホールでの合同コンサートに出演して大きな感動を得ています。メンバーを増やし四部合唱にも挑戦したいので、皆さんの参加をお待ちします。	柏瀬 山岡
四木会 （俳句クラブ）	原則毎月第 3 月曜日に、藤沢市役所 5 階市民利用会議室にて句会を開催しています。毎年 4 月には遠隔地一泊吟行、7 月・11 月・2 月は日帰り吟行も開催しています。吟行の時を含め、毎回の出句は 5 句とし、うち 3 句は兼題句としています。句会終了後は句会場周辺にて懇親会を行い歓談しています。（指導）廣崎龍哉氏（じゃお湘南）	大野 大場 二山 山本健
JAVIC （仮想投資クラブ）	1 億円(仮想)を株式、債券、外貨等に投資して 6 か月間の運用成績を競います。併せて経済・金融等について議論を行っています。証券会社セミナーへの参加、実際の株主総会への参加も行っています。毎月第二月曜日の 12:30-15:00 に藤沢駅近辺で開催。	大出
JANC （ノーブルクラブ）	2012 年 10 月に発足した 75 歳以上の高齢者を対象とした昼食会。アンチエイジング（健康で長生きする法）と終活（人生をいかに美しく締めくくるか）をテーマに 2 か月に 1 回集まり談笑しております。来年度は引き続き、山田風太郎の「人間臨終図巻」その他の資料を提供します。奇数月の第四木曜日 12-15 時藤沢駅周辺で開催。	杉村
男の料理 & CSS	会員の中から原則 3 名の担当者を決め、それぞれが提出した料理レシピに基づき、他地域の方を含めた参加者全員で料理を行います。食事の後は会員相互の自己啓発を目的として学習会 CSS（Creative Senior-life Salon）を行います。講師は原則会員としますが、会員以外の方も呼びびしています。辻堂駅近くの明治公民館を利用、今年度も 5 月・11 月に開催予定です。	増田 小坂 永井
完璧・新年会	例年 8 月の第一日曜日（今年は会場の関係で 8 月 9 日（日）に変更）に「暑気払い・完璧」と 1 月の第二月曜日（成人に日）に「新年会」を開催しています。例年、他の地域じゃおの方々も参加し、40 人前後が江ノ島を臨む「湘南マリン」に集い、銘酒も並べて数々の余興・歌声酒場・ビンゴゲームなど大宴会となり、地域じゃお相互間の交流・懇親を深める催しとなっています。是非ご参加ください。	増田 小坂 永井 山本健
地域活動 （ボランティア含む）	福祉クラブ生協（6 月）、生活クラブ生協「夏休み工作教室」（8 月）、藤沢市ふるさとまつり（10 月）茅ヶ崎松浪自治会餅つき会（1 月）ちがさきサポセンワイワイ祭り（3 月）、に参加し、子供たちに万華鏡・CD 独楽・からくり絵本作りやペーゴマ廻し等教えています。	山本健 大場 並木 島村 村田
広報活動	市内 16 公民館に会員募集チラシを配架（5 月 16 日から 2 カ月間・7 月 16 日から 2 カ月間）するとともに、藤沢市の「地域活動見本市」に積極参加し、じゃお活動の PR と新規入会者の勧誘活動を行ないます。	島村 増田 古岡

* 毎月の各活動の実施日時・場所等は、じゃおニュースの送付時に送られるスケジュール表を確認してください。

<じゃお県央>

(1) 活動方針

「健康作りとボランティア」を基本的な考え方として、活動する。

- 新規会員の募集活動継続実施
- 定例行事の確実な実施：下記活動計画に従い実施する。

世話役：石川、今村、大場、大森、木村、倉島、小林、鈴木(寿)、須藤、寺西、豊永、早川、原、福山、星野、美濃部、山口（計17名）

会計：鈴木（寿）、 監事：山口

(2) 活動一覧

活動名称	活動概要（概要・実施頻度 等）	担当
蕎麦打ち会	出前蕎麦打ちに備え、月1回集まって腕を磨いています。	須藤
出前蕎麦打ち	老人ホームやデイケアセンター等へそば道具を持って訪問。入所者の皆さんと一緒にそばを打ち、美味しく戴いています。	須藤
出前カラオケ	老人ホームやデイケアセンター等へカラオケセットを持参し入所の皆さんと一緒に楽しんでいます。	美濃部 大森
菜園管理 (シエ・モア、 陽だまり)	老人ホームからの依頼で畑の維持・管理をしています。 収穫時には隣接の保育園から園児達も手伝いにきます。 毎週1回実施しています。	小林 野木
上河内ファーム	海老名市上河内にある畑で野菜作りを楽しみます。 毎週1回は皆さんで作業します。	小林
みかん園管理	中井町高尾山山頂にある果樹園の管理を委託され、第3水曜日を定例の作業日として、除草、剪定、農道清掃、堆肥づくり、収穫を行っています。	今村
みかん園援農	果樹園近隣農家のみかん収穫、収穫してあったみかんの選別箱詰めを行い大変感謝されております。毎年12月に実施しています。	今村
丹沢湖サイクリング&バーベキュー	丹沢湖周遊サイクリングを1年に2回行っています。 汗をかけた後のバーベキューも楽しみの一つです。	早川
てくてく ウォーキング	健康維持のためにムリなく楽しめるコースで、春・秋年2回実施します。	山口 大場
ピンポンクラブ	月2回、コミセンで卓球？やっています。 ほど良く体を動かし良い汗をかいています。	鈴木
ボウリング	厚木駅前のボウリング場で、年4回実施します。	早川
スポーツ吹き矢	腹式呼吸が自然と身につくため健康増進のために良い。 下今泉コミセンで月1回実施	大森
江戸歴史散歩	文字通り、江戸の歴史を巡る散歩で意外な発見が出来ます。	前田
施設見学	年2回、個人では見学の難しい公共の施設を中心に見学会を行い、見分を広めています。	未定
綾瀬市児童館・理科教室	綾瀬市青少年課の依頼で市内の児童館で理科教室を行っています。	今村 宮松
サマースクール 親子ふれあい教室	海老名市内小学校2校で夏休みに万華鏡と光の理科指導を行っています。 「親子のふれあい」海老名社家小で万華鏡と光の理科指導を行っています。	今村 須藤
ボランティア フェスティバル	海老名市社会福祉協議会と市内のボランティアサークルが会の紹介展示を行う。県央は海老名市では優秀団体と認められてきています。	大場
仲間づくり相談会	海老名市で活動する約60グループが紹介展示を行っています。 (じゃお県央から積極的に役員等、運営に協力し年1回は開催予定)	大場

* 毎月の各活動の実施日時・場所等は、じゃおニュースの送付時に送られるスケジュール表を確認してください。

<じゃおベイサイド>

1. 活動方針

- ・ 開催行事の拡大、多様化 → 参加人数、参加層の拡大
- ・ 外部（会員外）へ開かれた組織 → 会員増。じゃお行事への参加勧誘、外部講師の活用
- ・ まずはやってみる ルール作りはあとから

2. 世話人と行事担当者及び本部運営委員の予定者

会員数 32名（2020年4月初現在）

2020年度の本部運営委員：大澤輝之、土屋佳一

2020年度の世話人：率川清昭、大澤輝之、真島俊介、村尾篤彦、諏訪隆三、土屋佳一、
石崎玄、藤井直敏、若月清彦、宮岡栄一

2020年行事の担当者（原則です。活動一覧を参照）

3. 活動一覧

活動名称	活動概要（概要・実施頻度 等）	担当
世話人会	世話人10名で構成し、毎月1回（原則第三金曜日、8月はお休み）会合を持ちスケジュールの検討や行事の準備等を行います。会場（横浜駅、桜木町駅近辺を予定） ・ホームページ ・ベイサイドじゃおニュースの原稿取りまとめ ・世話人会代表と会計	諏訪 藤井 土屋 諏訪 諏訪
サロン	本部サロンとして実施（1回）：（ベイサイド担当月）第52回 講師：未定 ベイサイド単独での開催（1～2回予定）：提供された話題を肴にワインを傾けながらの意見交換。	諏訪
芸能鑑賞 （落語、音楽）	横浜にぎわい座ほかでの落語鑑賞を2回、横浜YWCA新春落語会を1回開催予定。 （随時）横浜にぎわい座ほか（出し物を見て決定） （2021/1月）YWCA新春落語 ジャズライブほか	諏訪 宮岡
ハイキング 歴史探訪	（5月）大磯吉田邸 （10月）湘南海岸砂浜ウォーク その他 大山街道シリーズ、鎌倉切通しなど随時計画	土屋 村尾
見学会 商店街探訪	見学会：JAXA（相模原）、JFEアーバンリサイクル（家電リサイクル） 商店街探訪：弘明寺商店街、大船商店街	諏訪 真島
料理研究& ワインの会	（4月）世界の料理シリーズ（ロシア料理） （6月）ワインの会 （11月）世界の料理シリーズ （12月）ワインの会	真島
カラオケサ ロン	毎月第三木曜日14時～17時に関内駅近の健康カラオケ「ケンカラ Kenkara」にて 12回開催予定。	率川
見学会 商店街探訪	見学会：JAXA（相模原）、JFEアーバンリサイクル（家電リサイクル） 商店街探訪：弘明寺商店街、大船商店街	諏訪
健康麻雀 （クラブ巳 申(ジッ)	このクラブは、「賭けません」、「マナー良く対戦します」、「徹底して勝負にこだわります」、「不健康なことはいたしません」という理念を貫き、麻雀を楽しみながら、指を動かし、舌戦も楽しみながら頭脳の衰えを防ぎます。 管理費：1日250円を徴収（主に19種の表彰に当てます） メンバー：じゃお会員であれば何時でも受け入れます、会員がお誘いもします。 試合日：横浜 木曜、金曜から3回 藤沢 第二、第四の金曜日 町田 木曜、金曜、土曜から3回	石崎
その他の行 事	（4月）花見（根岸森林公園） （6月）ふくし祭り（金沢区） （11月）オルタ館フェスタ （1月）ベイサイド新年会	真島 率川 諏訪

* 毎月の各活動の実施日時・場所等は、じゃおニュースの送付時に送られるスケジュール表を確認してください。

<じゃお多摩・田園>

(1) 活動方針

じゃお南多摩が発足して丸 10 年が経過しました。一昨年 4 月に旧じゃお田園の一部を併合して、会員数が増えたので、より一層一体感を持って活動を盛んにしていきたいと思っています。今期も
①行事を通して仲間作り ②新行事の開発・育成 ③新会員の発掘を掲げて活動をしていきます。引き続き代表は置かず、毎月の定例会を主体に運営していきます。

事務役： 玉木、石井、高橋、佐竹、千葉、竹内、井村

行事担当： 玉木、山本、小俣、飯田、高橋、佐竹、露木、千葉、石井、竹内、浅野

(2) 活動一覧

活動名称	活動概要（概要・実施頻度 等）	担当
蕎麦打ち	公開で 2 回、会員だけで 1 回程度、町田市民フォーラム 3 階調理室で開催を予定しています。蕎麦打ち体験と共に、天婦羅チームが作る揚げたての天婦羅と蕎麦を一緒に試食します。公募による一般参加の方にも満足感を味わってもらい、蕎麦打ちの腕前の維持と共に新規会員の加入促進につなげていきたいと思ひます。	玉木 山本 小俣
楽しい農園	毎月 2 回（第 1 日曜日、第 3 木曜日）の定例会の他に特別作業日があります。今年もじゃがいもに始まり大根、里芋、スナップえんどう、きゅうり、トマト、長芋などの栽培を楽しみます。また第 1 日曜日は種々なアウトドア料理を作り楽しんでいきます。場所は小田急線柿生駅からバスと徒歩で 30 分。	飯田 高橋
工作教室	年に 3 回程度、町田近辺でのお祭りや児童館にて「簡単工作」を出店し、昔遊びの万華鏡、竹笛、バルーンアート、CD 独楽等を作って楽しんでもらいます。また吹き矢で遊んだり竹馬に試乗したりする企画も行います。子供だけでなく老人ホームからの引き合いも歓迎です。	玉木 山本 小俣
里山・施設探訪	従来から行っていた里山・歴史散策と施設見学を融合させた活動を行う予定です。年に 2 回程度行う予定です	飯田 竹内 千葉
テニス	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）、成瀬クリーンセンター屋上にて、テニスを楽しんでいます。最近では参加者も 10 名以上なので、コートも 2 面確保しています。他の地域の方も初心者も歓迎ですよ。	佐竹 飯田
出前歌声 カフェ	年に 2 回実施。町田市近辺の高齢者介護施設等を自前のバンドで訪問し、一緒に歌唱することを楽しんでいきます。	露木
ゴルフ親睦 会	開催回数は規定することなく随時行います。プレイを楽しむことを重点に企画したいと思っています。	千葉
ランチ&カ ラオケ	毎月、定例会終了後に、食べ物や飲み物を買ひ、「カラオケマック町田 2 号店」で約 3 時間、昼食とおしゃべりをした後カラオケを楽しみます。	石井 飯田
グラフィ ーズ	引き続き、毎月第 1 火曜の撮影会、第 2 火曜の品評会を開催します。花・自然・スナップ・風景など幅広い題材を選んで撮影会を行うほか、テーマを決めての撮影会実施も検討中です。メンバーだけでなく、広くオープン参加を募集中です。	竹内
まちカフェ	毎年 12 月に町田市役所内で開催される、町田市最大のイベントである市民協働フェスティバル「まちカフェ」に出展し、じゃおクラブの広報活動と会員勧誘を行います。	浅野
懇親会	定例の懇親会は、夏の暑気払い、年始の新年会ですが、他にも花見などミニ懇親会を楽しんでいます。他地域からの参加ももちろん歓迎です。	千葉
定例会	持ち回りで会員が議長役を担当、行事、議決事項など適宜会話しながら意思統一を図っていきます。	未定

* 毎月の各活動の実施日時・場所等は、じゃおニュースの送付時に送られるスケジュール表を確認して下さい。

じゃおクラブ

[事務局]

〒222-0033

横浜市港北区新横浜 2-8-4 オルタナティブ生活館

ホームページ URL

<https://jaoclub.com/>

